



TAILOR MADE BATON ZONE

国立大学法人 豊橋技術科学大学

テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラム

- 解の見えない課題に挑戦するリーダーシップを持った博士を育成するプログラム -

国立大学法人
豊橋技術科学大学

平成26年度 第3回バトンゾーン特論講義

光ファイバ通信と社会

東京工業大学 名誉教授

公益財団法人高柳健次郎財団

理事長

末松安晴 氏

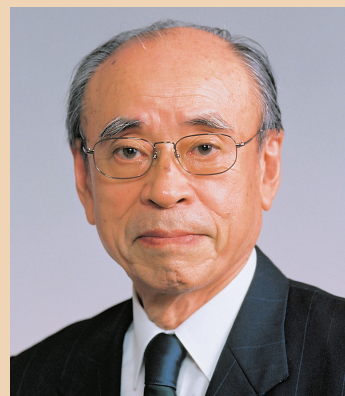
本格的な光ファイバ通信を実現するために行った、中核となる動的単一モードレーザと名付けた通信用半導体レーザを創案して開拓した経緯について述べる。そして、この開拓が一つの契機となり、別途進んでいた低損失光ファイバの開発と相まって、大容量長距離光ファイバ通信が展開された。光通信技術はインターネットの発展を支え、情報通信基盤として現代社会を支えている。

講師略歴

1960年 ● 東京工業大学大学院理工学研究科修了(工学博士)
 1960-1989年 ● 東京工業大学助手、助教授、教授、工学部長
 1989-1993年 ● 東京工業大学学長
 1997-2001年 ● 高知工科大学学長
 1997-2005年 ● 日本学術会議会員
 2001-2005年 ● 国立情報学研究所所長
 2003-2005年 ● 文部科学省科学技術・学術審議会会長
 2011年 ● 東京工業大学 名誉教授

主な受賞

ワルデマー・ポールセン金メダル(丁抹)、東レ科学技術賞、C&C賞、紫綬褒章、
 エドワード・ライン賞(独)、IEEEメダル(エジュケーションメダル、米)、大川賞、
 文化功労者、瑞寶重光賞、日本国際賞



日時

平成26年**11月13日**木 14:40~16:10

場所

豊橋技術科学大学 講義棟 A2-101

聴講自由

本件問い合わせ先

豊橋技術科学大学
テーラーメイド・バトンゾーン教育推進室

本教育プログラムでは、チャレンジ精神に富む学生を募集しています。
<http://www.batonzone.tut.ac.jp/>

● 電話 0532-81-5116 ● 内線 5346・5344
 ● E-mail office@batonzone.tut.ac.jp